Creative Enzymes®

ホスホグリセロール ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2777

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	この細胞質酵素は、古細菌におけるコア膜ジエーテル脂質の生合成における最初の路特異的ステップを触媒します。最大活性にはMg2+が必要です。これは、プレニル転移反において、受容基質の求核剤としてヒドロキシ基が関与するsn-グリセロール1-リン酸の一次ヒドロキシ基をゲラニルゲラニル二リン酸（GGPP）によってアルキル化する反を触媒します。古細菌における極性脂質の生合成に関与する他の酵素は、EC 1.1.1.261（sn-グリセロール-1-リン酸脱水素酵素）、EC 2.5.1.42（ゲラニルゲラニルグリセロール-リン酸ゲラニル転移酵素）、およびEC 2.7.7.67（CDP-アルカエオール合成酵素）であり、これらはCDP-不飽和アルカエオールの形成につながります。路の最終ステップでは、L-セリンの添加が行われ、CMPが同時に除去され、不飽和アルカエチジルセリンが生成されます。
別名	グリセロールリン酸ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ; ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ（あいまい）; プレニルトランスフェラーゼ（あいまい）; （S）-3-O-ゲラニルゲラニルグリセリルリン酸シンターゼ; （S）-ゲラニルゲラニルグリセリルリン酸シンターゼ; GGGPシンターゼ; （S）-GGGPシンターゼ; GGGPS; ゲラニルゲラニル二リン酸:sn-グリセリルリン酸ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ; ゲラニルゲラニル二リン酸:sn-グリセロール-1-リン酸ゲラニルゲラニルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.5.1.41
CAS登番号	124650-69-7
反	ゲラニルゲラニル二リン酸 + sn-グリセロール 1-リン酸 = 二リン酸 + 3-(O-ゲラニルゲラニル)-sn-グリセロール 1-リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5〜9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。